

# 第12回 産学連携学会 東日本リエゾンカンファレンス in 北見

日時: 2026年3月7日(土) 13時00分~17時00分  
場所: 北見工業大学3号館2階 多目的講義室  
(〒090-8507 北海道北見市公園町165番地)

主催: 特定非営利活動法人産学連携学会  
北海道支部／東北・北関東支部  
共催: 地域活性学会 北海道支部  
地域活性学会 東北支部  
北見工業大学社会連携推進センター

## 開催趣旨

特定非営利活動法人産学連携学会では、2014年より、北海道支部および東北・北関東支部を中心に「東日本リエゾンカンファレンス」を開催してきました。本カンファレンスは、東日本における産学連携や地域活性化の活動を対象に、共通する課題やテーマについて研究発表および事例報告を行うとともに、支部会員や地域の実務者等が広く交流し、相互に啓発し合うことを目的として開催するものです。

プロメテウスの火

---

## プロメテウスの火

人類は火とそして知恵を授かり、しかし未来を知る能力を失った。代わりに得たのは、希望であった。今、私たちは破壊と創造の火を燃やす。

## 第12回産学連携学会東日本リエゾンカンファレンス 実施要領

### 1. 研究・事例発表会

日 時：2026年3月7日（土）13時00分～17時00分

場 所：北見工業大学3号館2階多目的講義室（〒090-8507 北海道北見市公園町165番地）

参加費：無料

### 2. 情報交換会

日 時：2026年3月7日（土）18時30分～20時00分

場 所：オホーツクピアファクトリー

（〒090-0037 北海道北見市山下町2丁目2-2, TEL 0157-23-6300）

会 費：会員・非会員 5,500円，学生会員・学生非会員 2500円

※情報交換会のキャンセルにつきましては、準備の都合上、2月26日（木）までにご連絡をお願いします。連絡がない場合は、情報交換会参加費を請求させていただくことがありますのでご注意ください。

### 3. 参加申し込み方法

参加を希望される方は、参加申込フォームより、お申し込みください。産学連携学会、地域活性学会の会員に限らず、関心をお持ちのどなたでも参加可能です。

**参加申し込みフォーム：<https://forms.office.com/r/S8AJ4Sdk6E>**

#### 1) 発表希望者

産学連携学会の研究対象分野，地域活性学会の研究対象分野における研究に関して研究発表および事例報告を募集します。産学連携学会，地域活性学会の会員に限らず，どなたでもお申し込み可能です。ただし申し込み多数の場合は産学連携学会員および地域活性学会員，特に北海道支部，東北・北関東支部の方を優先させていただきます。なお，発表時間のご希望には応じられませんので，ご了承ください。

① 申込期限 **2026年2月17日（火）17時00分 必着**

② 発表要旨原稿提出期限 **2026年2月24日（火）17時00分 必着**

発表要旨原稿を「5. 発表要旨原稿の作成」に従って作成し，専用提出サイトより提出ください。なお，専用提出サイトは参加申し込み後，ご案内します。

提出された電子ファイルは返却しません。予めご了承ください。要旨原稿は，講演予稿集としてまとめます。

③ 発表用スライド提出期限 **2026年3月4日（水）17時00分 必着**

発表用スライドの電子データを「6. 発表の方法」に従って作成し，専用提出サイトより提出ください。なお，専用提出サイトは参加申し込み後，ご案内します。

提出された電子ファイルは返却しません。予めご了承ください。

#### 2) 聴講希望者（発表無し）

① 申込期限 **2026年2月25日（水）17時00分 必着**

（期限後は事務局までご相談下さい。）

### 4. 講演予稿集について

1) 講演予稿集は，電子配布のみとし，印刷物の配布は行いません。

2) 講演予稿集は，2026年3月3日（火）までに参加申し込みをいただいた方に，メールにてご案内します。印刷等については必要に応じて各自でご準備ください。

## 5. 発表要旨原稿の作成

以下、1)～6)に則り作成ください。

- 1) 発表1件につき、A4版縦の1～2枚に、本文と必要に応じて図表等を配置した完全原稿を作成する。図表等は白黒およびカラーのいずれでも構わない。
- 2) 余白は上20mm、下25mm、左右各25mmとする。
- 3) 文字は演題：MS明朝・12ポイント・ボールド、発表者：MS明朝・10.5ポイント、本文：MS明朝・11ポイント、とする。
- 4) 1行目には、左から40mm以上空けて（講演番号を記入するため）演題を書き、1行（11ポイント）空けて発表者名（複数人連名の場合は演者の氏名の前に○印を付ける）とかっこ内に所属名を記入し、さらに1行（11ポイント）空けて本文とする。
- 5) 要旨の見出し項目（はじめに、調査方法、結果、考察など）は自由とする。
- 6) 提出する電子ファイルの形式は、Microsoft Word形式もしくはPDF形式とする。ファイル名は氏名とする（例、北見太郎.docx）。提出期限後の要旨の差し替えは不可とする。



図1 要旨様式

## 6. 発表の方法

以下、1)～4)に則り発表スライド作成および発表ください。

- 1) 発表時間は、講演12分、討論3分、合計15分とする。
- 2) 発表に使用する機器は、パソコン+液晶プロジェクターとする。
- 3) 発表では、原則として事務局が用意したコンピュータ（Windows+Microsoft PowerPoint）を使用する。PDFファイルを用いての発表も可能とする。
- 4) 発表用のスライド原稿は、Microsoft PowerPointで作成する（PowerPoint以外のソフトをご利用の方はPDFファイルに変換する）。ファイル名は氏名とする（例、「北見太郎.pptx」または「北見太郎.pdf」）。

## 7. 申込み・問合せ先

第12回東日本リエゾンカンファレンス in 北見 事務局

北見工業大学社会連携推進センター内

担当：内島典子（特定非営利活動法人産学連携学会理事，北海道支部幹事）

TEL：0157-26-9405 FAX：0157-26-4171（北見工業大学社会連携推進センター方）

E-mail：ucchi\_f\*\*mail.kitami-it.ac.jp（送信時には\*\*を@に変更ください）

※お問い合わせはできるだけ電子メールでお願いします。

以上